

テント

- 1 所要時間 設営1. 5～3時間、撤収1. 5～2時間（日干し時間は含まない）
- 2 服装 活動しやすい服装、長そで・長ズボン（春・秋・冬場、初夏でも朝晩は冷え込む）

3 準備物

- 利用者 軍手、皮手袋、虫よけスプレー、シュラフ（寝袋）、懐中電灯
- 施設側

品名	数量	品名	数量
テント	グループ数	毛布	参加者数
ペグ等	グループ数	シーツ	参加者数
しゅろぼうき	3～6		

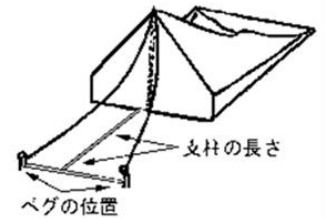
- 4 活動場所 テント倉庫及びサイト、大集会場 ※施設配置図参照

5 活動の流れ

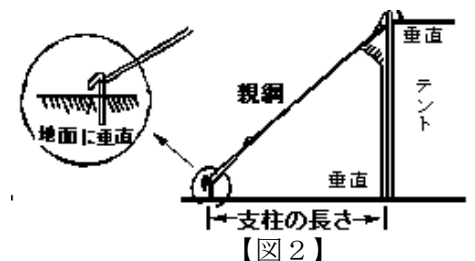
時間	係		すのこ係 (すのこの運搬・テント内外清掃)	引率・指導者 (参加者の活動や作業の補助)	施設職員
	用具係 (テント用具・寝具の管理)	内容			
0	1. 全体説明	全体説明（大集会場）		参加者の誘導	全体説明を行う。
10～	2. 用具の準備	テント用具を受け取る。 設営するサイトを決める。	すのこを運ぶ。 サイト区画周辺を清掃する。	用具の確認 寝具（毛布・シーツ）の管理	貸出す用具を渡す。
30～	3. 設営	テント設営の説明を受けた後、設営する。		設営の補助をする。	設営工程の説明を行う。
90～	4. 寝具の準備	寝具を受取り、テント内に設置する。		寝具を渡す。	テントの破損箇所を修繕する。
100～	5. 荷物の搬入	荷物を入れる。		参加者・荷物・テントサイトの管理	
撤収時	・設営工程の逆順で撤収していく。 ・天候が良いときは、天日干し（1時間～2時間）を行い撤収作業に入る。				返却の点検を行う。

6 設営の方法

- (1) テントサイトにすのこを設置する。
- (2) テントを広げ、付属品をコンテナから取り出す。 ※破損があれば職員に連絡する。
- (3) グラウンドシートを固定する。
 - ・両方の入り口を開けてからグラウンドシートをペグで固定する。
 - ・風上から固定する。
- (4) 親綱を張るペグの位置を決める。
 - ・支柱で、グラウンドシート短辺中央から『Tの字』を作り、先端2箇所にてペグを打ち込む。【図1】
 - ・ペグは地面に対し垂直に立て、半分まで打ち込む。
- (5) 支柱を立てる。
 - ・支柱の先端に親綱をかけ、長さを調節しながら支柱を立てる。
 - ・地面と支柱、支柱と棟の角度が垂直になるようにする。【図2】
- (6) 角綱を張る。
 - ・角綱は各角に対し45°の角度で張る。
 - ・自在金具を綱の中間点にしておくと、張りの調節がしやすい。
- (7) 腰綱を張る。
 - ・角綱と同様に、自在金具は綱の中間点にして、張りを調節する。
 - ・軒先の下に、水路になる側溝を地面に軽く掘っておく。
- (8) 周辺の整理をする。
 - ・テント内をほうきで掃き、破損箇所が無い点検する。
 - ・コンテナにハンマーや収納袋を入れてテント横に置いておく。
 - ・夜間転倒防止のために、親綱に白い布やタオルを結び付け、目印にする。
 - ・晴天時は出入口を開放（メッシュは閉める）し、テント内を乾燥させる。
 - ・外出時は出入口を開放（メッシュは閉める）しておく方が良い。※貴重品はテント内に残さない。



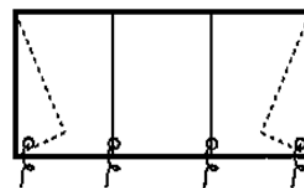
【図1】



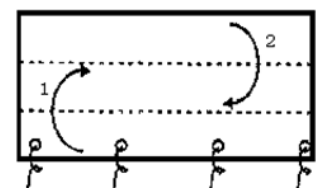
【図2】

7 撤収の方法

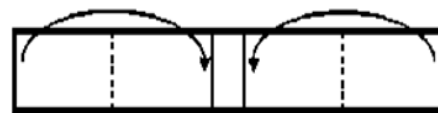
- (1) テントを乾燥させる。
 - ・テント内を清掃し、出入口を開放する。
- (2) ペグを抜き支柱を倒す。
 - ・ペグについた土をよく落とす。
 - ・親綱を片付ける。
- (3) テントをたたむ。
 - ・グラウンドシートが上になるように裏返す。
 - ・入り口の三角の部分を内側に折り込み、角綱とポールキャップを頂点とする長方形を作る。【図3】
 - ・短辺の部分を三つ折りにする。【図4】
 - ・長辺の両側から中央に向かって折る。（中央に拳二つ分の隙間ができるように折る。）【図5】
 - ・もう一度同じように折り、二つ折りにする。【図6】
- (4) テント用具・寝具の整理
 - ・毛布も十分に乾燥させてから撤収する。
 - ・毛布は長い方を半分にするように3回折り、返却する。



【図3】



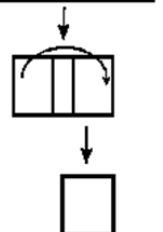
【図4】



↑【図5】



【図6】→

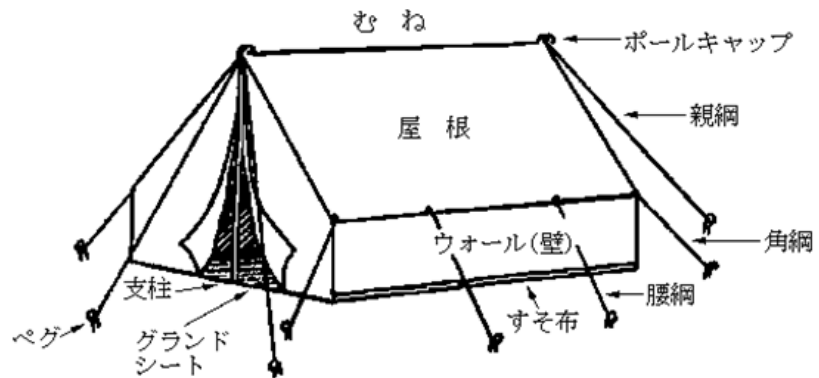


8 留意事項

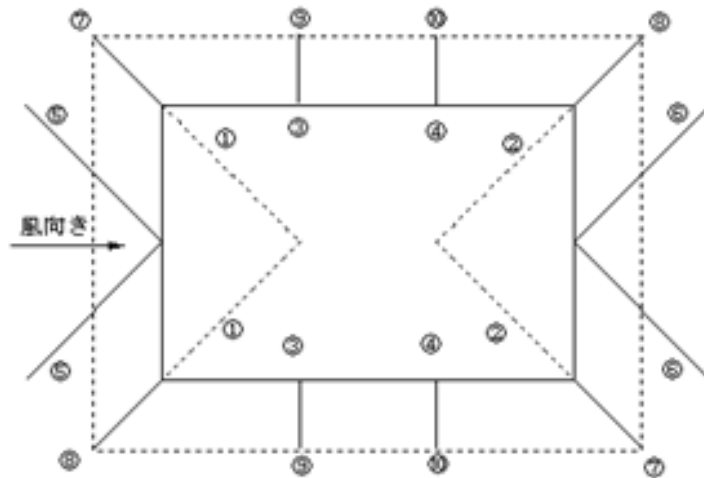
- (1) 期間 4月中旬から11月上旬を目安とし、職員と相談する。
- (2) 設営可能数 三角テント : 24張 (1張につき大人3~4人程度)
ドームテント : 10張 (1張につき大人4~5人程度)
ソロテント : 20張
- (3) 寝具 寝具一式は毛布2~4枚/1人とシーツ2枚/1人
シュラフの貸し出しは行ってないので、必要な場合は、利用者が用意する。

9 資料

- (1) テント各部の名称



- (2) 綱の方向とペグを打つ順序の例



- (3) コンテナ内ペグの整理例

2本ずつ整理する場合



10本ずつ整理する場合

